

品番：SMS-01/SMS-02/SMS-03 共通

# スチール製物置

## 取扱組立説明書

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前にまず取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。  
取扱説明書はいつでも見られるようにお手元に保管してください。

MADE IN CHINA

## 安全上のご注意

安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

### ⚠ 警告

- 本来の目的以外のご使用はおやめください。故障や事故につながる恐れがあります。
- 平坦な場所でご使用ください。ガタついた場所での設置は本製品の転倒によるケガの恐れがあり大変危険ですので、十分注意してください。
- 設置後、本製品にもたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。
- 本製品を移動する際、収納物を中から取り出し、十分注意して移動してください。
- 天災やお客様の取り扱い上の不注意、改造による破損、故障などは保障できません。

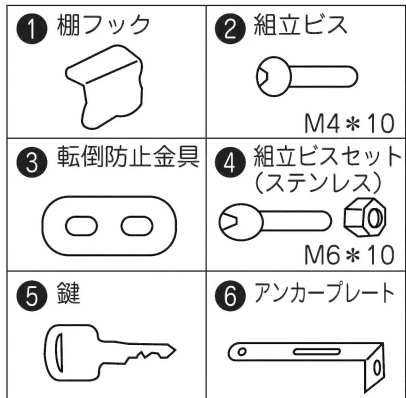
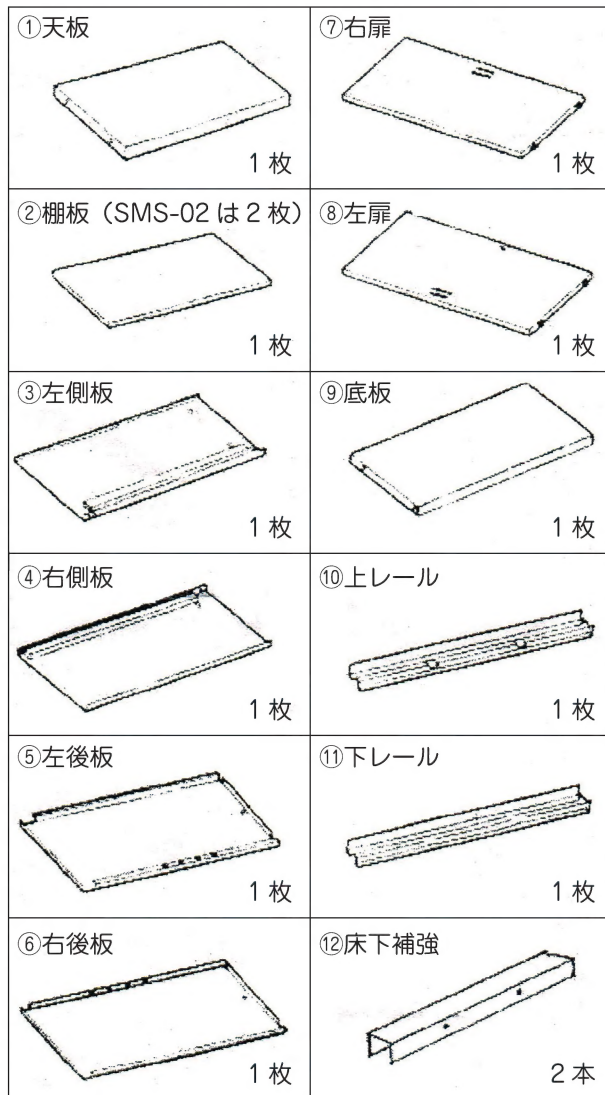
### ⚠ ご使用上の注意

- 長い期間ご使用になられますと、ネジが緩むことが考えられます。時々ネジがきちんと締まっているか確認をしてください。
- 暖房器具の側に、設置しないでください。火災や変型の原因となります。
- お手入れをする際にシンナー、ベンジン等を使用しないでください。
- 本製品の上に乗ったり、重量物を上に乗せないでください。破損や転倒の恐れがあります。

### ⚠ 組立上の注意

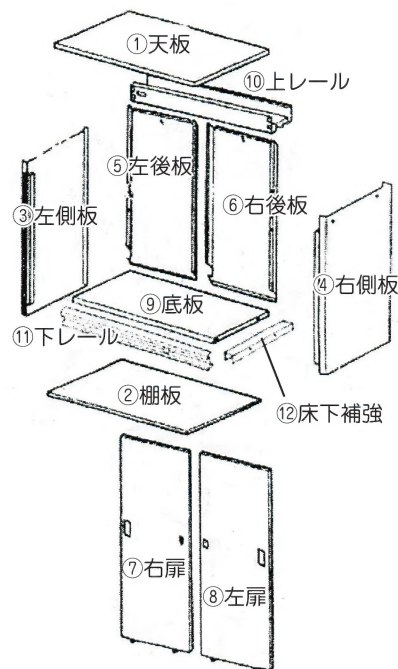
- 組立を行う前に、部品内容を確認してください。
- 組立はプラスドライバーをご使用ください。
- 必ず取扱組立説明書通りに正しく組立ててください。
- 組立場所は床に布がひいてある場所や、ダンボールの上で行ってください。家具や床等にキズが入らないように十分注意してください。
- 転倒防止工事は必ず行ってください。転倒防止工事がされない場合、強風等により転倒し、傷害事故につながります。また、収納物に被害を与えます。

# 部品一覧



|        | ① | ②  | ③ | ④  | ⑤ | ⑥ |
|--------|---|----|---|----|---|---|
| SMS-01 | 4 | 23 | 2 | 19 | 2 | 4 |
| SMS-01 | 8 | 25 | 2 | 21 | 2 | 4 |
| SMS-01 | 4 | 23 | 2 | 20 | 2 | 4 |

※②は予備部品ひとつを含む数量です。  
※④は予備部品ひとつ及びアンカープレート取り付け部品2つを含む数量です。



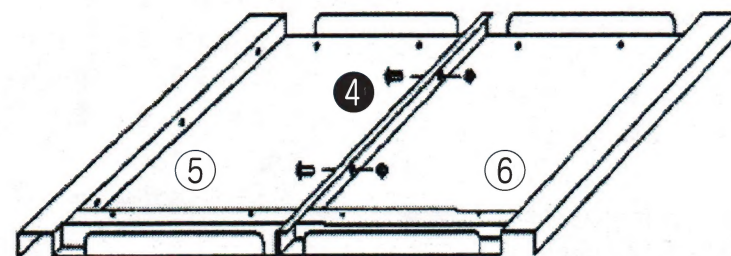
※組立はプラスドライバーをご使用ください。  
※組立順序どおり正しく組立ててください。  
※ビスは最後に本体の垂直を確かめて強く締めてください。

# 組立手順

**1** ⑤左後板と⑥右後板は図のように床に並べて、④M6\*10の組立ビスとナットでつなげます。

組立ビスセット④の使用数

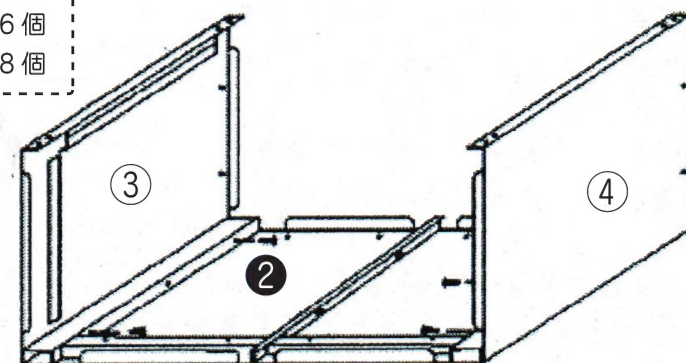
SMS-01・・・2セット  
SMS-03・・・3セット  
SMS-02・・・4セット



**2** ③左側板と④右側板は図のように後板の穴を合わせて、②M4\*10の組立ビスで固定してください。  
注意：⑩上レールと⑪下レールを設置する前に側板をしっかり押さえて倒れないようにしてください。

組立ビス②の使用数

SMS-01・・・6個  
SMS-03・・・6個  
SMS-02・・・8個





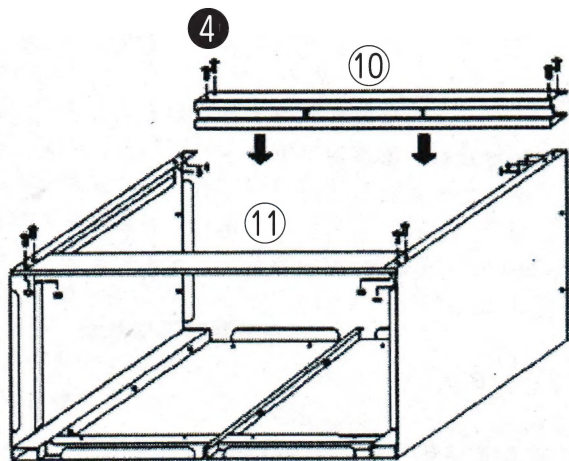
## 組立手順

3

⑩上レールと⑪下レールは図のように側板の穴を合わせて、④M6\*10の組立ビスとナットで固定してください。

組立ビスセット④の使用数

SMS-01・・・4セット  
SMS-03・・・4セット  
SMS-02・・・4セット



4

⑨底板は図1のように⑪下レールと後板の間にに入れて、②M4\*10の組立ビスで固定してください。⑫床下補強は図2のように下レールと後板の間にに入れて②M4\*10組立ビスで固定してください。

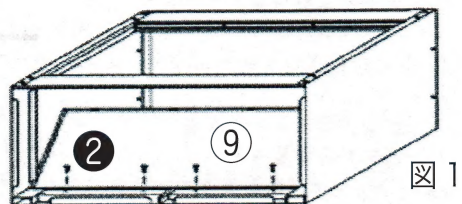


図1

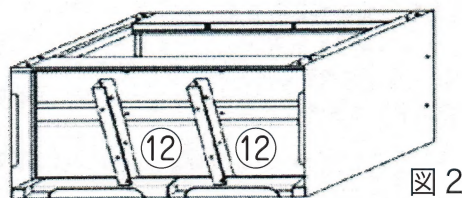


図2

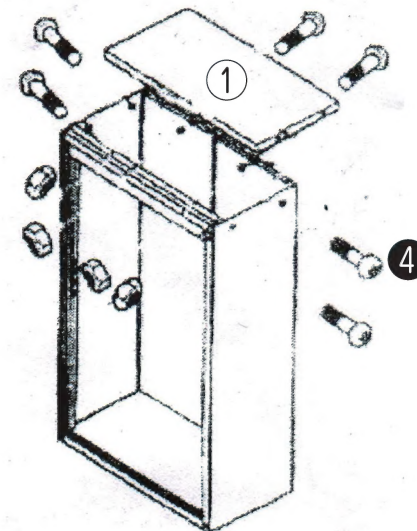
## 組立手順

5

本体を起こして、①天板をかぶせます。天板と本体側面、裏面の穴を合わせて、④M6\*10の組立ビスとナットで固定してください。

組立ビスセット④の使用数

SMS-01・・・6セット  
SMS-03・・・6セット  
SMS-02・・・6セット



6

図3のように①棚フックを適当な高さの角穴に差し込んで、セットしてください。①棚フックの上に②棚板を置きます。

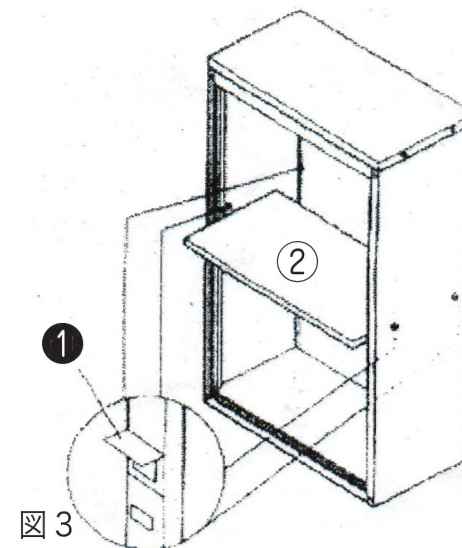
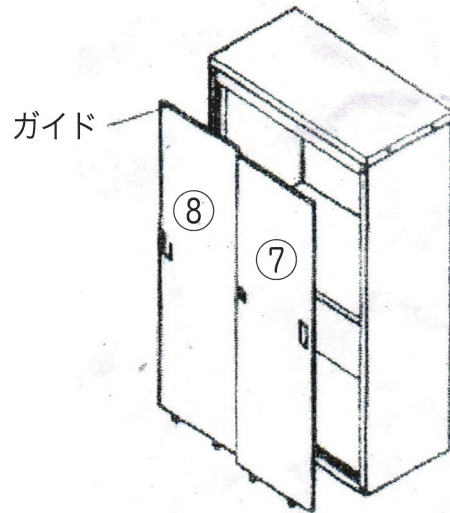


図3

## 組立手順

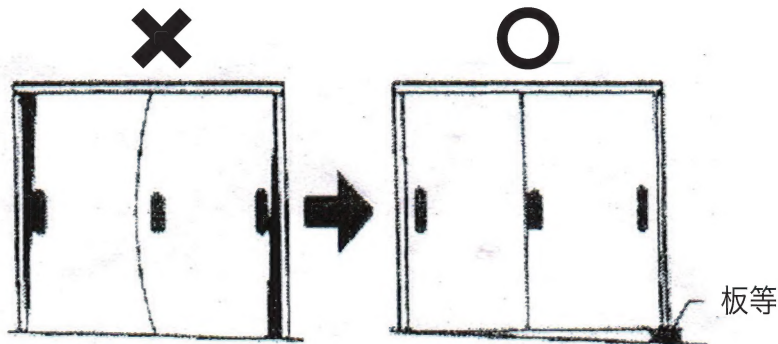
7

⑧左扉を奥に、⑦右扉を手前のレールにはめ込んでください。  
注意：扉上部のガイド部分を上レールの穴に合わせてください。



8

最後に鍵がうまく作動するか確認します。図のように扉と戸当りの間に隙間があると、鍵はうまく作動しませんので、物置の下に板などを敷いて、隙間がなくなるようにしてください。調整完了後、組立ビスをもう一度強く締めてください。

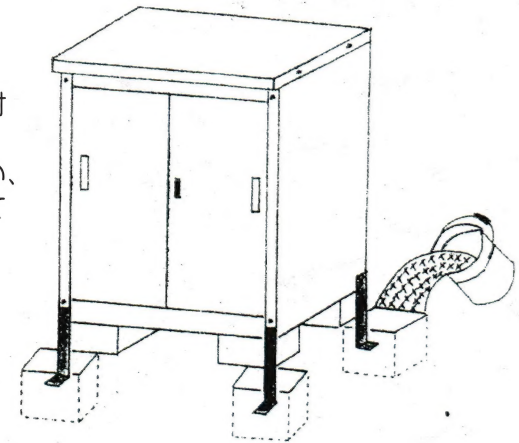


## 転倒防止工事について

転倒防止工事は必ず行ってください。転倒防止工事がされない場合、強風等により転倒し、傷害事故につながります。また、収納物に被害を与えます。

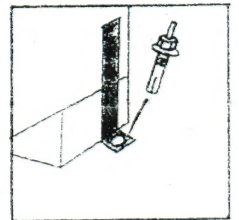
### A) 地盤が土の場合

1. 四隅に穴を掘ります。
2. ⑥アンカープレートを④M6\*10のステンレス組立ビスセットで取り付けます。(前面は、下レールと側板を止めている組立ビスセットを使い、後面は側板後下部の穴に取り付けてください。)
3. コンクリートを流し込みます。



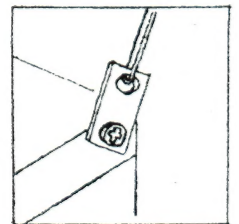
### B) 地盤がコンクリートの場合

1. 基礎の高さに合わせて、⑥アンカープレートを④M6\*10の組立ビスセットで取り付けます。(前面は、下レールと側板を止めている組立ビスセットを使い、後面は側板後下部の穴に取り付けてください。)
2. M8 オールアンカー (市販品) で固定します。



### C) ワイヤーで固定の場合

1. ③転倒防止金具 (2 個) を④M6\*10 ステンレス組立ビスセットのいずれかを使い、設置場所に適した所に取り付けてください。
2. ワイヤーなど (市販品) を使い、建物の壁や柱等に固定します。



### 製品仕様

| 品 番   | SMS-01          | SMS-02           | SMS-03           |
|-------|-----------------|------------------|------------------|
| 製品サイズ | W90.7×D49×H83cm | W90.7×D49×H155cm | W90.7×D49×H110cm |
| 重 量   | 約 21kg          | 約 35kg           | 約 28kg           |
| 耐 荷 重 | 棚板 15kg、天板 20kg |                  |                  |
| 材 質   | スチール            |                  |                  |